



大海原を目指す 小さな命を見送る



8月4日、高須海岸でウミガメ放流会を実施しました。これは、ウミガメが上陸・産卵できる自然環境の大切さを感じてもらおうと市が行っているもの。この日放流されたのは6月4日に同海岸で産卵された卵139個のうち、当日ふ化した107頭。放流会には約400人が集まり、砂浜から大海原を目指して一生懸命進むウミガメの赤ちゃんを見守っていました。

港町の直売所開設 地域ににぎわいを



8月2日、みなと食堂(古江町)の隣に古江町内会が運営する直売所がオープンしました。店内では鹿屋市漁業協同組合のかのやカンパチフィレといった魚介類などのほか、地域の買い物困難者のために野菜や花、茶、その他日用品等を販売。同店は今後、古江地区の新たな名産物を開発しつつ、みなと食堂来店者や観光客向け商品の販売などに取り組み、地域の集客拠点を目指します。

肝属の消防団が 技術を競い合う



8月6日、霧島ヶ丘公園の駐車場で「令和4年度肝属支部消防操法大会」が開催されました。本大会は、消防技術の向上などを目的に2年おきに開催されているもので、肝属地区1市2町の代表が参加。競技の結果、小型ポンプの部は鹿屋市川東分団が、ポンプ車の部は鹿屋市野里分団がそれぞれ優勝。野里分団は8月26日に開催される県大会に肝属支部代表として出場します。

大隅中学生チーム 全国大会出場



8月4日、大隅レッドエンジェルス^{かみただあこ}の選手が市役所を訪れました。同チームは7月2日・3日に開催された「第22回全日本中学生女子ソフトボール大会鹿児島県予選大会」で優勝し、8月13日から開催される全国大会に出場。上谷田彩心^{かみただあこ}キャプテン(鹿屋中3年)は「決勝戦ではみんな楽しんでながら良い試合ができた。全国大会では鹿児島勢初の1勝を目指して頑張りたい」と話しました。



リペイントで 綺麗なトイレへ

8月6日、小塚公園で鹿児島県板金塗装工業協同組合によるボランティアが実施されました。当日は同組合鹿屋青年部の9社9人が参加し、同公園に設置されている公衆トイレの清掃や壁面などの塗装作業を行いました。



新しいフォト ドライブスポットに認定

下高隈町の「谷田の滝^{認可群}と鱒穴群」が2022年度フォトドライブアワードに認定されたことに伴い、8月5日に認定式が行われました。同企画は写真を撮るために出掛けたいくなる県内のスポットを認定するもので、市内では6か所目の認定です。



護岸ブロックなどの 清掃ボランティア

8月5日、リナシティかのやの水辺のステージで鹿屋土木協同組合による河川護岸張ブロックの清掃ボランティアが実施されました。当日は同組合の10社28人が参加し、高圧洗浄機による清掃や除草作業を行いました。